

2007 年度

科目名 <p style="text-align: center;">日本語日本文学特殊講義IVB</p>	対象学科・学年 文学部日文3回生	担当者 <p style="text-align: center;">宇都宮 啓吾</p>																																		
授業テーマ 系図・血脈に着目する																																				
授業の概要と目標 古典籍を分析する際に、その人間関係に着目してみましよう。その人間関係を分析する資料として、系図や僧侶の師弟関係を記した血脈に着目してみましよう。																																				
評価方法 レポートと平常点（全講義数の2/3以上の出席が前提）で総合的に評価します。 レポートはE-mail (utunomk@osaka-ohtani.ac.jp 件名：【特殊講義レポート】) で提出すること。																																				
テキスト 特に指定しません。適宜、プリントを配布します。	著者	出版社																																		
参考書 特に指定しません。適宜、紹介します。	著者	出版社																																		
授業スケジュール・内容																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>時間</th> <th>テーマ</th> <th>補足</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>導入</td> <td>1</td> <td>オリエンテーション</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">講義①</td> <td>2</td> <td rowspan="3">平安文学の時代背景と造型</td> <td rowspan="3">平安文学を巡る人物関係と時代背景から物語の造型を考える。</td> </tr> <tr> <td>3</td> </tr> <tr> <td>4</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">講義②</td> <td>5</td> <td rowspan="4">平家物語の登場人物を巡る問題</td> <td rowspan="4">平家物語に登場する人物（例えば、平清盛）を巡る問題を、伝説・説話と人物相関図の視点から考える。</td> </tr> <tr> <td>6</td> </tr> <tr> <td>7</td> </tr> <tr> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">講義③</td> <td>9</td> <td rowspan="4">院政期の僧侶の活動</td> <td rowspan="4">聖教の書写を通して、院政期の僧侶がどのような教学的活動をしていたのかを考える。</td> </tr> <tr> <td>10</td> </tr> <tr> <td>11</td> </tr> <tr> <td>12</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">まとめ</td> <td>13</td> <td rowspan="3">講義全体の総括</td> <td rowspan="3"></td> </tr> <tr> <td>14</td> </tr> <tr> <td>15</td> </tr> </tbody> </table>				時間	テーマ	補足	導入	1	オリエンテーション		講義①	2	平安文学の時代背景と造型	平安文学を巡る人物関係と時代背景から物語の造型を考える。	3	4	講義②	5	平家物語の登場人物を巡る問題	平家物語に登場する人物（例えば、平清盛）を巡る問題を、伝説・説話と人物相関図の視点から考える。	6	7	8	講義③	9	院政期の僧侶の活動	聖教の書写を通して、院政期の僧侶がどのような教学的活動をしていたのかを考える。	10	11	12	まとめ	13	講義全体の総括		14	15
	時間	テーマ	補足																																	
導入	1	オリエンテーション																																		
講義①	2	平安文学の時代背景と造型	平安文学を巡る人物関係と時代背景から物語の造型を考える。																																	
	3																																			
	4																																			
講義②	5	平家物語の登場人物を巡る問題	平家物語に登場する人物（例えば、平清盛）を巡る問題を、伝説・説話と人物相関図の視点から考える。																																	
	6																																			
	7																																			
	8																																			
講義③	9	院政期の僧侶の活動	聖教の書写を通して、院政期の僧侶がどのような教学的活動をしていたのかを考える。																																	
	10																																			
	11																																			
	12																																			
まとめ	13	講義全体の総括																																		
	14																																			
	15																																			